

# 「水辺のグリーンリカバリーを考える」

## ◆ 開催趣旨

昨年からのコロナ禍が継続しておりますが、このコロナにより大きなダメージを受けた経済の復興の鍵として、環境に配慮した施策や投資を行う「グリーンリカバリー」が注目されています。応用生態工学会金沢では、これまで様々な生態系の保全や再生に関する技術の向上を図るべく、研鑽を行ってきました。今回は湖沼・海岸に着目し「水辺のグリーンリカバリーを考える」をテーマに選びました。今後のポストコロナの課題として、湖沼や海岸などの水辺空間で現在生じている様々な環境問題について講演をいただき、グリーンリカバリーによりこれらをどのように保全・再生、そして活用していくかについて皆様と意見交換していきたいと考えています。

## ◆ 研修方式 : Zoomソフトを用いたミーティング形式(またはウェビナー形式)

## ◆ 開催日時 : 令和3年11月17日(水) 13:30~16:30 (定員 : 200名程度、参加費 : 無料)

## ◆ プログラム

13:00 ~ 13:30	WEB準備
13:30 ~ 13:35	開会挨拶 : 柳井清治 応用生態工学会金沢会長(石川県立大学教授)
13:35 ~ 14:25	基調講演「水辺の自然と人が共生する地域づくり~福井県三方五湖のグリーンインフラ~」 : 吉田丈人(総合地球環境学研究所・東京大学総合文化研究科准教授)
14:25 ~ 14:40	事例発表「農耕地におけるマイクロプラスチックの発生と海域への移行」 : 勝見尚也(石川県立大学生物資源環境学部環境科学科講師)
14:40 ~ 14:50	休憩、準備(10分)
14:50 ~ 15:05	事例発表「国定公園に配慮した海岸保全事業について」 : 岡嶋康子(金沢河川国道事務所海岸課長)
15:05 ~ 15:20	事例発表「千里浜海岸の現状と千里浜再生プロジェクトの取組」 : 室谷祥大(石川県土木部河川課主任技師)
15:20 ~ 15:35	事例発表「能登の里海再生と環境教育」 : 浦田慎(一般社団法人能登里海教育研究所主幹研究員)
15:35 ~ 16:25	総合討論(50分) コーディネーター : 上野裕介(石川県立大学准教授)
16:25 ~ 16:30	閉会挨拶 : 万行康文 応用生態工学会金沢副会長(金沢河川国道事務所副所長)

## ◆ 参加申込期限

参加申込書に記入の上、FAXしてください。同等内容のメールでも受付いたします。  
○申込期限 : 令和3年11月8日(月)

## ◆ 申し込み及び問い合わせ先

応用生態工学会金沢 事務局  
〒924-0838 石川県白山市八束穂3丁目7番地 (株)国土開発センター 環境1部内  
TEL : 076-274-8817 FAX : 076-274-8421 E-mail : kankyocyouusa@kokudonet.co.jp

※必要な方は、CPD受講証明書を発行いたします。(一社)建設コンサルタンツ協会CPDプログラム認定申請中です。

## ◆ 主催、協賛、後援

主催 : 応用生態工学会金沢 協賛 : 応用生態工学会、北陸技術士懇談会 後援 : (予定)国土交通省北陸地方整備局、石川県、金沢市、石川県立大学

## ◆ 参加申込書

※FAXの場合は、切り取らずにそのままFAXをお願いします

応用生態工学会金沢 WEB研修会

(FAX : 076-274-8421)

下記のとおり参加申し込みいたします

(E-mail : kankyocyouusa@kokudonet.co.jp)

(フリガナ) 氏名		該当するものにチェック
所属(勤務先)		<input type="checkbox"/> CPD受講証明書を希望
メールアドレス		← このメールに参加IDを送付しますので お間違いのないようお願いいたします
連絡先	自宅 / 所属 (←いずれかに○) 〒 - 住所: TEL: - - FAX: - -	